# 令和７年度シラバス

| 教　科 | 科　　目 | 単位数 | 履修学年・クラス |
|---|---|---|---|
| 情　報 | 情報Ⅰ | ２ | １－１～１－Ａ |

## １．学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

## ２．学習の計画

| | 学　習　内　容 | 学　習　の　ね　ら　い |
|---|---|---|
| １学期 | 第１章　情報社会と私たち<br>１　情報社会<br>２　情報社会の法規と権利<br>３　情報技術が築く新しい社会<br><br>第２章　メディアと情報デザイン<br>１　メディアとコミュニケーション<br>２　情報デザイン | ・情報社会の現状，特性，情報のモラルと情報化が個人に及ぼす影響について理解する。<br>・知的財産権，著作物，個人情報とプライバシーについて理解し，それらを保護する方法を身に付ける。<br>・情報技術について理解する。<br><br>・メディアの特性，コミュニケーションの形態について理解し，ネットワークを活用したコミュニケーションの特徴について理解する。<br>・情報を正確に，わかりやすく伝える方法及び手順について理解する。 |
| ２学期 | 第３章　システムとデジタル化<br>１　情報システムの構成<br>２　情報のデジタル化<br><br>第４章　ネットワークとセキュリティ<br>１　情報通信ネットワーク<br>２　情報セキュリティ<br><br>第５章　問題解決とその方法<br>１　問題解決 | ・コンピュータの構成と動作の仕組みについて理解する。<br>・アナログとデジタルの違い，２進数と情報量について理解する。<br><br>・情報通信ネットワークの構成について理解する。<br>・脅威に対するさまざまな安全対策について理解し，情報セキュリティを確保する方法，情報を安全に取り扱うための技術について理解する。<br><br>・問題解決の手順について理解する。 |
| ３学期 | 第６章　アルゴリズムとプログラミング<br>１　プログラミングの方法<br>２　プログラミングの実践 | ・アルゴリズムを用いてプログラムを表現する方法を理解する。<br>・プログラミング言語の種類とその特徴について理解する。<br>・Excel(VBA)の実習を通して変数･関数を理解し，プログラムを作成する。 |

## ３．評価方法・評価の観点

| | |
|---|---|
| 評 価 方 法 | 考査による評価、提出物等授業態度による。 |

| 評価の観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 評価の内容 | 情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し，技能を身に付けているとともに，情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。 | 事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。 | 情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。 |

## ４．使用教科書・副教材

| | |
|---|---|
| 使用教科書 | 最新情報Ⅰ　（実教出版） |
| 副　教　材 | 最新情報Ⅰ≪新課程版≫学習ノート（実教出版）<br>Ｅｘｃｅｌでまなぶプログラミング（実教出版） |